

# もいのにぎわい通信

## 2018年12月15日 定例活動報告

日時：2018年12月15日（土）10：00～12：00

場所：小山町 観音地

天候：曇 気温 3.2℃～9.4℃ 湿度 40% 風 2.6m

参加者：10人：大人9人 子供1人（内土地改良区0人）

### ■活動

10:00 集合(緑の環)

クリの苗植え付け 3本

除草作業(刈払機) 苗木のクズ除去と剪定

11:30 休憩

ドローン飛行による集合写真

片付け

12:30 解散

### ■活動報告

12月は年末特別ということで第三週の土曜日である15日に定例を行うことにしました。今週はとても寒い週となりましたが、本当に冬ばれの真っ青な青空です。年末のお忙しい中みな様有難うございました。

まず、皆さんでクリ3本の植林を行いました。クリの木ゾーンにまず30cm程度の穴を3つ掘りました。心配したほどには土が固くなくホッとしました。クズの根っこだらけの場所は本当に歯が立たず、穴なんて掘れないような場所もあるのですからね。さらに、その穴に牛糞堆肥を入れるのですが、堆肥場が周囲一帯草だらけになって近づけない状態になっています。穴掘り作業の間に古木さんが刈払機をかけて、堆肥にかけてあるブルーシートまでの道を作ってくれました。プロセスを書く

穴を掘る（深さ30cm、直径30cm程度）

堆肥を投入・攪拌

土かけ・マルチ

支持棒立て・紐の結わえ

水やり

となります。如雨露3本を使用してたっぷり水をあげましたが、冬場の乾燥は結構厳しいものがあります。乾燥を防ぐ為、苗木の回りに枯草を敷きました。日曜中には雨が降りそうな予報ですから苗には幸運かもしれません。植え付け時期をしのげば生存確率が大幅にアップすることでしょう。

その後はいつもの除草作業です。刈払機を古木・星野・峰島・金井が使い、関夫妻・金子・森さんが蔓払い・枝打ちを担当しました。峰島さんは今回が実質的な刈払機デビューでした。刈払機を初めて使うとその効率性・生産性に驚かされます。でもクズの蔓が邪魔で剪定バサミがほしくなります。逆に、剪定バサミで作業していると刈払機がほしくなります。なんとかこれを両立させる機械ができな

いかなと願います。少しは綺麗になったと思うところもありますがまだまだの状況に腹が立ってきます。ま、頑張っていくしかありません。

ところでこの原稿を書いている今、COP24のニュースが入ってきました。

「ポーランドで2週にわたって開かれたCOP24は16日、再来年以降の温暖化対策の国際的な枠組み、パリ協定を実施するために必要なルールを全会一致で採択し、閉幕しました。」

トランプのアメリカはいずれ脱退かもしれませんが、まずは足並みをそろえることができ良かったですね。我々の活動も地球温暖化の歯止め対策の一部でもあります。来年も皆様よろしく願います。

(記録：金井 章男)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、1月26日(土)(雨天の場合1月27日(日))除草作業、枝の剪定などを行います。



Droneによる空撮





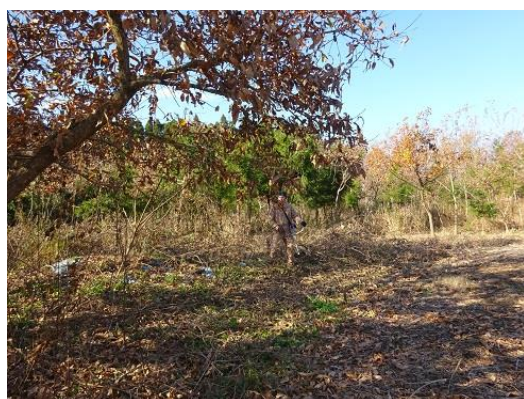
集合



刈払機4台、修理中で5人に対して4台。残念。



クリ苗植樹開始



堆肥場の草刈







水まき



最後に記念撮影



草刈開始



クズの根掘りに挑戦



枝の剪定作業





刈払機に挑戦



皆さんご苦労様でした。



水槽の水で遊ぶ